

新千里東町地域自治協議会 2017 年度総会議事録

1. 開催日時 2018 年（平成 30 年）5 月 20 日（日） 10 時～11 時 35 分
2. 開催場所 新千里東町会館 2 階
3. 出席者 代議員総数 36 名のうち出席者 21 名、委任状提出者 13 名、傍聴者 1 名
4. 開会
 - ・ 開会にあたり、伏原基博会長が挨拶を述べた。
5. 議長の選任
 - ・ 議長の選任について、代議員からの自薦他薦を募ったが、推薦がなく、伏原会長に一任された。伏原会長より今井琢磨代議員の推薦があり、承認された。
 - ・ 議長より、本日の出席代議員数及び委任状提出代議員数の合計が代議員総数の過半数に達しており、本総会が、協議会規約 21 条の要件を満たし成立していることの報告があった。
6. 議事録署名人の選任
 - ・ 議事録署名人 2 人の選任について、議長より竹村まゆみ代議員と菅原博代議員の推薦があり、承認された。
7. 議案

第 1 号議案：2017 年度事業報告及び収支決算並びに監査報告承認の件

- ・ 事業報告について伏原会長および西村伸也副会長より、また、決算報告について勝久恭子会計より説明があった。事業を効率的に実施し、無駄な支出のない運営に努めたこと、また、新千里東町会館の会計については、利用団体の増加や支出の見直しにより、収支が改善されたことなどが報告された。
- ・ 藤谷雅紀監事より、2018 年 4 月 8 日に監事 2 名により監査を行った結果、適正に執行されていることを確認した旨の報告があった。
- ・ これらの報告に関して、質疑はなかった。
- ・ 採決の結果、本議案は承認された。

第 2 号議案：2018 年度事業計画及び収支予算案承認の件

- ・ 事業計画について伏原会長および西村伸也副会長より、また、予算案について勝久会計より説明があった。2018 年度から、新春交歓会に代えて 6 月に交歓会を開催すること、新たに協議会フェイスブックページを開設すること、また、新千里東町会館について、維持管理費の確保及び会計要員募集による体制の整備のため、7 月 1 日から使用料を 100 円増額することなどの計画が示された。
- ・ 上田稔代議員より、予算計画について、前年度に市の交付金を約 50 万円返納していることから、その決算額に見合った予算を組むべきところ、それ以上の予算を

組んでいることの理由、また、本来、活動は地域のボランティア（無償）で実施すべきであるのに、キャンドルロードなどに謝礼金の予算を取っていることの理由についての質問と、財産目録について、備品台帳でテントなど総額 20 万円を超えるものは財産として記載し、廃棄の際は理事会で承認を得るべきとの意見があった。

- ・ 伏原会長及び勝久会計より、交付金については市の積算に基づく交付額をそのまま計上したもので、無駄使いのないよう執行し、残額が生じれば返納すること、また、キャンドルロードの謝礼金については、今年度は青年会議所などとの共催により 5 周年のステージ発表等を予定していることから計上したもので、一人あたり高額の謝礼を支払うものではないとの回答があった。また、伏原会長より、財産目録は規約上、20 万円以上のものと定められているが、テント一張りあたりの金額はその額を下回るため記載していないとの説明があり、備品の廃棄にあたってはこれまでも理事会で報告して承認を受けており、今後もそのように運用していくとの考えが示された。
- ・ 採決の結果、本議案は承認された。

第 3 号議案：2018 年度協議会役員改選の件

- ・ 提案された候補者について採決の結果、本議案は承認され、次のとおり決定した。
会長・小川浩一、副会長・花城康貴、副会長・山本浩三、副会長・橋本治子、
会計・森早百合、会計・藤谷雅紀、書記・藤岡諭、
監事・植田泰史、監事・中須篤美
- ・ 新役員がそれぞれ自己紹介を行った。

8. 議長解任

- ・ 議長より、すべての議案の審議が終了したことの報告があり、議長は解任された。

9. 閉会

総会の閉会宣言があった。

2018 年（平成 30 年）5 月 20 日 住所 大阪府豊中市新千里東町 3 丁目 1 番 1 号
名称 新千里東町地域自治協議会

総会議長 _____ (印)

議事録署名人 _____ (印)

議事録署名人 _____ (印)